

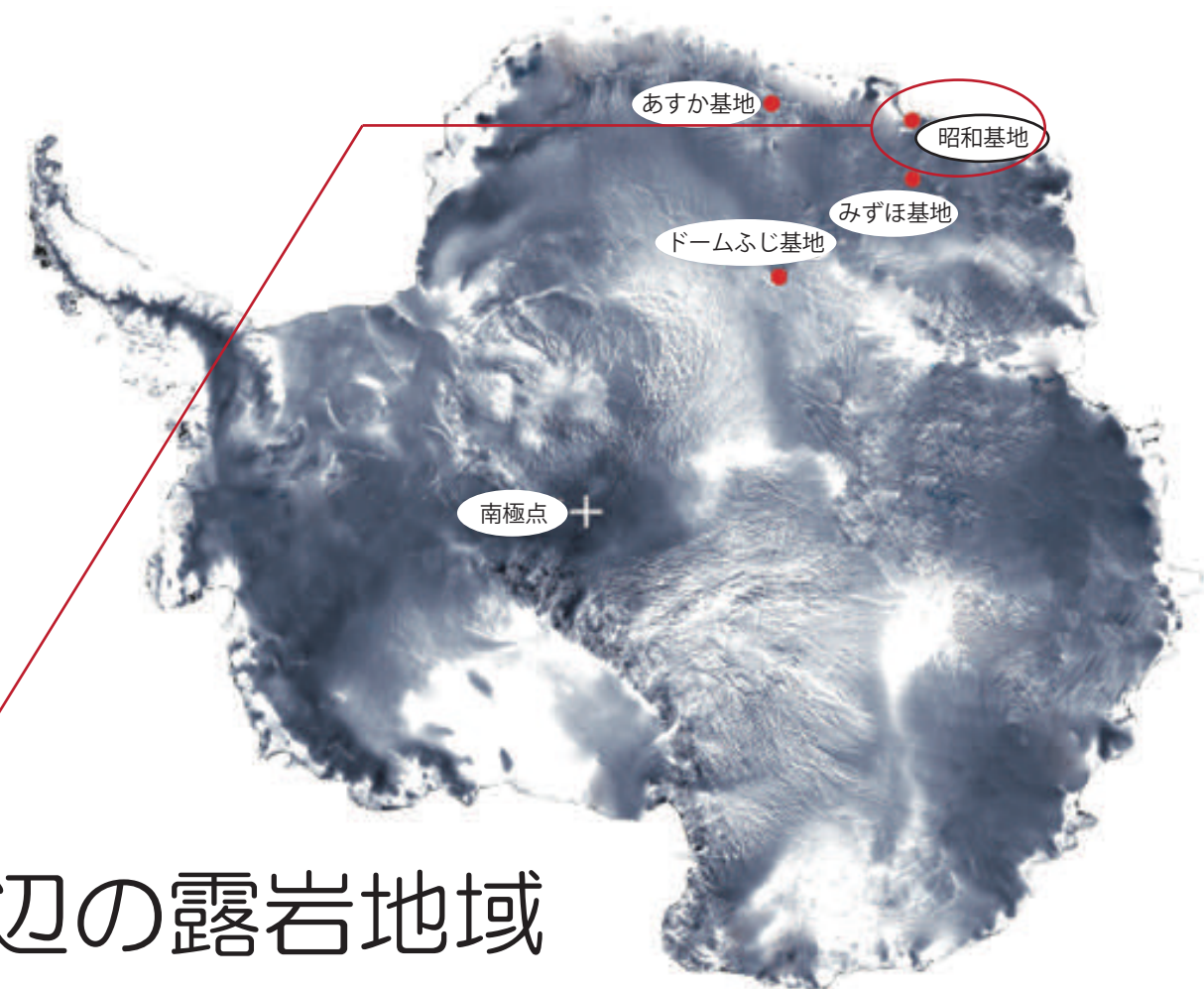


はち す いわ 蜂の巣岩



【種類】 変成岩

【採取地】 昭和基地周辺の露岩地域



氷の大陸である南極にも、岩石が顔を出している「^{ろ がん ち いき}露岩地域」と呼ばれる場所があります。そこでは、写真のような穴だらけの岩を見かけることがあります。これらはその形から「蜂の巣岩」と呼ばれています。これは、正式な岩石の名前ではなく、風化によって独特の形になった岩石（ここでは^{へん せい がん}変成岩）に対して使われる名称です。その成因は、岩にしみこんだ水が岩石の表面から蒸発するとき、岩のすきまに新たに^{めい しょう}鉱物が作られ、それが元の岩の^{は かい}鉱物を破壊し、くずすことをくり返してできたものです。ただ、すべての石に蜂の巣ができるわけではなく、同じ場所であっても、石の種類によっては全く蜂の巣状の穴が見られないものもあります。